

「鈴木大使の当地 WFP 往訪及び TOYOTA 製コールドチェーン車両納車式典参加」

6月1日、鈴木大使は、当地国際連合世界食糧計画（WFP）事務所を往訪し、メンゲスタブ・ハイレ国連世界食糧計画（WFP）南部アフリカ・太平洋諸島地域局長と、アンゴラにおける人道支援及び開発協力に関し意見交換を行ったほか、日本が拠出した[令和3年度国際連合世界食糧計画（WFP）拠出金](#)を通じて調達された TOYOTA 製コールドチェーン車両3台の納車式典に参加しました。同車両は、クアンザ・スル州及びベンゲラ州内における医療施設へ医薬品等を輸送するために活用され、約460万人への裨益が見込まれます。

また、日本政府は、WFP を通じたコンゴ（民）難民への支援として、累計約110万ドル（2018年度、2020年度、[2021年度補正](#)）の資金協力を行っており、メンゲスタブ地域局長より、これまでの協力に対する感謝の意が述べられました。

